

測定事業の実施に伴う新型コロナウイルス感染症の予防対策基本方針

令和2年6月9日
(公財) かながわ健康財団

新型コロナウイルス感染症の蔓延に伴い、健康度測定等の事業実施については、サービスを利用される方、財団職員及びパートナースタッフの健康と安全（生命）を守る対策を施すことが求められています。

イベントを中心とする測定会場は、施設の規模や環境等に大きく影響を受けるものの、「密閉」「密集」「密接」の3つの「密」が重なり、相互の感染リスクが非常に高くなることが予測されます。

そこで、手洗い・うがいの徹底やマスクの着用のほか、ソーシャルディスタンス（社会的距離の確保）に配慮した対策を講じることが必要です。

今後の測定事業の実施にあたり、必要な対策を整理し、それを確実に実行することで安心・安全な形で事業が行えるよう、測定事業の実施に伴う新型コロナウイルス感染症の予防対策基本方針を策定します。

※この基本方針は、政府発表等により運営方法の手順を追加・変更することがあります。

1. 会場内での対策

換気の強化・衛生管理の徹底、感染予防対策の実施

- 測定会場を含む、当該エリアの1時間当たり3回程度の換気の実施
- 測定会場内の定期的な清掃の実施及び食事の禁止
- 冷水器・ジェットタオルの利用停止
- 雑誌・新聞等館内共有閲覧物の利用休止
- 大規模（多人数）なイベントは感染リスクを高めるため、換気や衛生管理が十分に実施できないと予測される場合には、事業の中止もしくは延期を検討
- 神奈川県の実施する感染拡大防止対策の実施と「感染防止対策取組書」の掲示

※会場内での対策は、測定事業の発注者が会場（測定実施場所）を用意するため、その範囲の中で基本方針に沿った対応を調整・実施します。

2. 測定機器の取り扱い及び運営面の対策

(1) 測定機器の取り扱い

測定機器について、下記のレベル1～レベル3までグループ分けを行います。グループ分けは参加者の接触状況（または接触の可能性）、衛生管理の手順によって、疾病の感染リスクを評価して行います。

感染リスクの高い種目については、一部利用を停止するなど、状況に応じて対応します。

(レベル1：比較的安全の確保が容易で、衛生管理の対処が可能な種目)

- ・血管年齢測定
- ・糖化度測定
- ・目の健康セルフチェック

(レベル2：感染リスクがあるので、スタッフの管理徹底で実施する種目)

- ・足型足圧測定
- ・からだバランスチェック
- ・脚の筋力・バランス測定
- ・ロコモ度チェック
- ・骨密度測定

(レベル3：感染リスクの回避が困難で、当面、実施中止する種目)

- ・ストレス度チェック
- ・肺年齢測定
- ・肌年齢測定
- ・全年代版（大人版）体力測定

(2) 運営面の対策

①測定機器の衛生管理

- ・ 測定機器は、測定利用者が変わるとに、予め用意するアルコール消毒液等を使用して、定期的な拭き取り・衛生管理の実施を行います。

- 2 時間に一回程度クリーンタイムを設け、測定エリア内の除菌清掃、機器の衛生管理を実施します。

②密閉・密集・密接の回避

- 定員制限、測定間隔の長めの設定、整理券発行の対応
- 扉や窓をあけて換気を実施
- 受付、測定場所では、測定機器の配置変更・透明ビニールカーテンの設置によりスタッフと参加者の距離を確保
- 測定待機者の誘導に伴い、待機場所の目安となる間隔線の設置
- 参加者の呼び込み、説明時など、大きな声の発声や、握手など接触の回避
- 原則、結果用紙（書類）、金銭の授受は行わない。どうしても必要となる場合にはトレー等を活用し、直接の手渡しを回避
- 事業の運営中は、注意喚起の看板を設置し、随時、アナウンスを実施

3. スタッフの対策

(1) 財団職員・パートナースタッフ（アルバイト・業務委託者を含む）の保健衛生対策の徹底

- 毎日の出勤時の検温、手洗い、うがい及びマスク着用を徹底し、体調不良の場合には業務に従事することを見送り
- 事業実施時に検温を行い、発熱（37.5 度）や風邪の症状の有無を確認
出勤時に症状のなかった場合でも、就業前に風邪症状や発熱が認められた場合は測定事業への参加は回避し自宅待機
- ユニフォームのこまめな洗濯を実施

4. お客様の体調確認及びお願い（注意）事項の伝達

(1) お客様の体調の確認

- 次の症状がある方など、該当する点がある参加希望者には、十分な説明と理解を得た上で、測定事業の参加をお断りします。

- 発熱（37.5 度）や比較的軽い風邪の症状がある方
 - 咳・たん・胸部に不快感がある方、だるさ（倦怠感）や息苦しさがある方
 - 味覚・嗅覚に少しでも違和感のある方
 - 新型コロナウイルス感染症の陽性者と濃厚接触がある方、または、感染が疑われる方がいる場合
 - 過去 14 日以内に、政府から入国制限、入国後の観察期間を必要と発表されている国・地域への渡航、並びに当該在住者との濃厚接触がある方
- 次の疾病や服薬中の方は新型コロナウイルスに感染した場合、重症化のリスクが高いため、極力、測定事業の参加はお控えいただくようアナウンスします。
 - 糖尿病、心不全、呼吸器疾患（COPD 等）の基礎疾患がある
 - 人工透析を受けている
 - 免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている方
 - 高齢者の方は測定前の体調チェックと予防対策に万全を期していただくよう、丁寧にアナウンスします。

(2) 測定会場への来場時のお願い（注意）事項の伝達

- 測定事業の利用前に、手洗い・手指消毒を実施し、マスク着用の上で会場への入室を依頼。十分な説明を行ってもマスク着用を拒否する方については測定の参加をお断りします。
- 混雑状況により入室制限をさせていただく場合があることをアナウンスします。
- 測定待機時等、参加者同士の距離（間隔）にご配慮いただき、会話はお控えいただくよう依頼。会話をする場合は周囲に配慮して行っていただくことを依頼
- くしゃみや咳がでるときは、衣服で鼻と口を覆う等、咳エチケットを励行
- 地域の学校にて休校の措置が取られている場合等（18 歳未満）は、利用をご遠慮いただくよう説明する